

【令和8年度】未来へつなごう！スマイルトーク

と き 令和8年7月16日（木） 19時00分～20時00分

ところ 碧南市役所 天王区民館

団体： 天王区部長会 出席者：19人

Q 1 バス旅行がゼロになった。地区は納得できていない。

A 1 病院の問題、少子高齢化、急速な物価高など様々な問題がここ数年で急浮上し、2年後には財政調整基金が枯渇する状況から、行財政改革を実施せざるを得ない状況であることをご理解いただきたい。

Q 2 町内会の今後を、市はどう考えているか？

A 2 町内会は大切だと思う。天王区の町内会加入率 62.4%は市内の中で高い数字であるが、町内会の未加入者が増えている現状については、それぞれの地区ごとに町内会の目的を今一度考え、顔の見える関係を構築していただきたい。

Q 3 市として、町内会の加入メリットをどう考えているか？

A 3 これについては、市というより、実際に地区の皆様が町内会のメリットをどのように捉えているのかという問題になると思う。横の繋がりがこそ最大の魅力であると考えている。

Q 4 町内会の加入と無料のゴミ袋の配布が紐づいている現状があり、ゴミ袋の有料化は町内会の加入促進に対してマイナスに働くのでは。

A 4 市としては、町内会とゴミ袋の無料配布は、別の問題であると考えている。ゴミ袋の無償配布を行っていても年々、町内会加入者は減少傾向にあり、今の忙しい若い世帯の方々に対して寄り添いながら、町内会加入のメリットというものを今一度、地区で考え直す時だと感じる。

Q 5 町内会に入った理由は、やはり親から入るものだと言われていたからという側面もある。一方で、純粹に横との繋がりを作るために入る人もいるが、町内会の活動に対する認知度が低く、また若い人は横の繋がりを作りたくないと感じる人も多い。町内会に加入することで、負担が大きくなるなど、デメリットばかりが目立っていると感じる。

A 5 メリットよりも、デメリットのほうが大きい声で届くもの。やり方を変えていくしかない時期に来ている。町内会の会議をオンラインで開催したり、会議の内容を回覧版でシェアしたり、地区の活動にシルバーを活用するなど、地区で話し合って、できることからやっていくことで、徐々に若い人の盛り上がりが増えてくるとも考えている。

Q 6 班長の動きを減らさない限り、負担が大きすぎて、町内会は続いていか

ないと思う。

A 6 班長の役割を変えていってはどうか。他の地区ではやっていないことなどを比較検討しながら、天王区の班長の活動内容を見直してもらいたい。

Q 7 天王区はもともと新川地区であるが、一部に中央地区も混在している。子ども会などの割り振りも複雑になるため、地区と学区を一致させられないか。

A 7 これについては昔からある問題で、学校群と町内会の地区の問題であると考えている。現時点では7校ある小学校も、今度、人口減少とともに形が変わっていくことは間違いないと思われるため、これらの問題も長期的な視点で考えていきたいと思う。

Q 8 小学校のPTAについて、PTAに選ばれた親が町内会に入っていないというケースが出てくるようになった。そうすると、町内会に入っていない子どもに対して、平等に扱う点について、どう考えていくべきか。

A 8 これについては、市ではなく、各地区で決めて行くべき問題であるため、一度話し合っていただき、天王地区としての考えをまとめる必要がある。